

厚生常任委員会

委員長 堀 重雄
副委員長 木下八重子
委員 員

館内 孝夫 田村 勇
水口 典一 山口 清悦

堀委員長から

私は、今期議会では、市民の福祉向上のため、厚生常任委員として頑張りたいと思っていました。委員長の大役を任せられ、身の引き締まる思いです。

今日の最大の課題は、少子高齢化による人口減少問題です。特に高齢化は地方において急激に進んでいます。

本市においても、65歳以上の高齢者数は、平成24年には約1万2、000人、平成26年には約1万3、000人と増加しています。この傾向は2020年にピークを迎えると予想されています。

老老介護、独居世帯、認知症高齢者の増加などに対する対策等の課題が山積しています。住み慣れた地域で安心して生活することができるように、全力で取り組んでいく決意です。

経済建設常任委員会

委員長 小野 保之
副委員長 井上 正雄
委員 員

三上 裕久 山本 正信
荒木 文一 東元 勝己

小野委員長から

委員長となりました。5人の委員とともに、よろしくお願いいたします。

本市の財政状況が非常に厳しい局面の中、新規事業・継続事業などの見直しを含めた対応をしながら、行政とともに知恵を絞り、行動しなければならぬと思っています。

多くの事業、そして課題があります。委員会として、市民の皆さんの意見を取り入れ、委員間で協議を重ね、検証しながら、施策の新たな発想や取り組みを見出し、動く委員会として各委員とともに頑張りたいと思っています。

私の好きな言葉に、「今いるところで、今持っているものでやりなさい。」とあります。そのような気持ちで、誠心誠意取り組んでいきます。

特別委員会だより

議会改革特別委員会

委員長 清水 雅人
副委員長 山本 正信
委員 員

堀 重雄 安樂 良幸
本間 保昭 木下八重子
柴田 文男 関藤 龍也

設置目的

議長の諮問事項(議会改革推進)について調査研究を行う。

清水委員長から

本委員会への諮問事項は、①「市民に開かれた議会」のための議会報告会などの3項目、②「多様な議論の場を形成する議会」のための議会基本条例、委員会主義の検討(現在は本会議主義)などの8項目です。前期での議会だより発行、インターネット中継、議長選挙などの改革に続き、今期でも充実した結果を出すために、活発な議論を行っていきます。先の市議会議員選挙で投票率が低下したことや、女性の立候補者が一人にとどまったことなどを重く受け止め、全力を尽くす決意です。

滝川市総合戦略調査等特別委員会

委員長 本間 保昭
副委員長 荒木 文一
委員 員

三上 裕久 館内 孝夫
山本 正信 安樂 良幸
木下八重子 関藤 龍也

設置目的

本市が策定する「地方人口ビジョン」および「地方版総合戦略」に関し調査を行う。

本間委員長から

国が推進する地方創生に関して、本市は「滝川市まち・ひと・しごと創生本部」を立ち上げ、「地方版総合戦略」の策定に取り組んでいます。策定期限は、今年10月30日となっており、大変短い期間で策定しなければなりません。人口減少の解決策をはじめとする本市の未来に向けた重要な施策を決定することになります。

大変重要な使命を与えられており、各委員からの意見提案を受けながら、徹底協議によって有効な政策を策定することに全力を尽くします。